

会 員 各 位

緊急財政措置と診療報酬の大幅引き上げを求める 緊急署名のお願い

政府の医療費抑制政策により診療報酬は長年低く抑えられ、現在の物価高騰や人件費上昇にまったく見合わない水準となっています。その結果、医療現場は賃上げやスタッフ確保、設備維持・改善に困難を極めています。医療機関の倒産、休廃業・解散は過去最多（64件・2024年度）となり、閉院や診療科の縮小・閉鎖が全国で起きています。このままでは地域の医療提供体制が維持できず、“皆保険あって医療機関なし”の事態が現実味を帯びています。

一方、患者さんの暮らしも深刻です。物価高により生活は圧迫され、命と健康を守る医療へのアクセスが脅かされています。安全・安心な医療提供を保障することは国の責務です。患者・国民の医療を守り、医療機関の経営・医療従事者の生活を守るため、福岡県保険医協会は以下の事項の実現を求めます。

●保険医協会では以下の署名を集め財政措置や
診療報酬の引き上げを国や国会議員に要請します。

●最終締切は、11月24日(月)まで。
是非ご協力をお願いします。 こちらからも署名できます⇒



F A X 092-451-6642 福岡県保険医協会行き

内閣総理大臣殿／厚生労働大臣殿／財務大臣殿／国会議員各位

福岡県保険医協会
会長 林 裕章

地域の医療機関を守るため、緊急財政措置と 診療報酬の大幅引き上げを求める緊急要請署名

- 一、 基本診療料を中心に診療報酬の期中改定や、国の責任による補助金等での緊急財政措置を早急に行うこと
- 一、 2026年診療報酬改定で、基本診療料を中心に少なくとも10%以上の大幅な引き上げを行うこと
- 一、 患者窓口負担を大幅に軽減すること

住 所：

医療機関名：

氏 名：

※ゴム印でも
結構です。

私の一言